

[前神戸市議員(長田区選出)平井まち子の活動報告]

まちこPRESS

vol.13
07-08冬



元少子化・男女共同参画担当大臣猪口邦子氏と

2007.6.9

女性医師の会 フォーラムに参加

少子化・男女共同参画への課題を語る

平成19年6月、兵庫県医師会館において第1回女性医師の会フォーラムが「女性医師の輝ける未来のために」をテーマに催されました。労働環境についてのシンポジウムの他、元少子化・男女共同参画担当大臣、猪口邦子衆議院議員による講演も行われました。国際政治学者として上智大で教鞭をとり、軍縮大使

も務めてきた猪口氏。あえてオピニオンリーダーとして政治の場に立たれています。大臣在任時には「第二次男女共同参画基本計画」を策定しました。誤解されやすい「男女共同参画」ですが、男女ともに社会で能力を発揮できる機会を確保しようというもので、感情的にあらゆる慣習や性差を否定しようとする運動とは全く理念が異なります。日本では政治や経済活動に参加し、意志決定に加わる女性の割合が諸外国に較べて非常に低く、研究者や医師に占める女性の割合も低いのが現状。少子化対策としても、男女ともに生活とバランスのとれた働き方が求められています。また医師不足の今、女性医師が仕事を続けやすい環境づくりは重要です。「活気のある所では女性が活躍している。地方からもがんばれ」という力強い激励をいただきました。